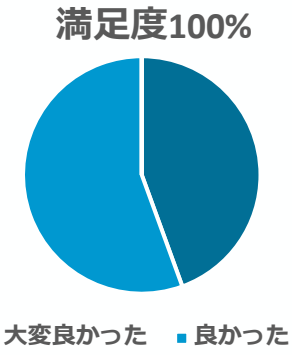
第７回関西・ベトナム進出企業ネットワーク交流会（ベトナム・カフェinホーチミン）開催報告

■近畿経済産業局ではベトナム進出企業・進出検討企業が抱える課題をテーマとした企業間の情報交換会（ベトナム・カフェ）を年に1回開催しています。ご好評をいただいた昨年度に引き続きベトナム・ホーチミンで開催し、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、参加者同士が思いや考えをシェアしました。

概要

- 日時：2024年11月13日（水）15:30～18:00
- 主催：近畿経済産業局、池田泉州銀行ホーチミン駐在員事務所
- 場所：池田泉州銀行ホーチミン駐在員事務所
- 講師：情報提供「ベトナムにおける採用環境の変化と、日本への招へい・循環モデルの構築」
  パーソルエクセルHR パートナーズ株式会社 遠藤 勇太 氏、PERSOLKELLY Vietnam Company Limited. 馬場 康則 氏
- 参加者：在ベトナム日系企業等10社（製造業、IT、通関業等）
- ディスカッションテーマ（４名程度の小グループに分かれて自由な意見交換：カフェスタイル）：
  ①人材獲得と育成について（ワーカー等獲得、定着支援、教育制度など）
  ②ベトナム人材の日本への招へい（高度人材）について
  ③実際にベトナム進出後に直面した困難は？

アンケート結果



- 業種の異なる方が多かった分だけ、様々な意見を聞くことができ知識が深まった。専門家の方もいたおかげで大変助かった。
- 人数・規模についても適正。大きなセミナーなどでは出会う方が多すぎて話す時間もなく、名刺交換だけで終わってしまっているのが現状。
- 困難を乗り越えた経験や、現状直面している課題に対して、様々な意見がありとても面白かった。